

令和 7 年度 学校経営全体構想図（グランドデザイン） 伊東市立北中学校

国・静岡県の基本目標・方針

- ◎国の方針「生きる力」の育成
 - ・新学習指導要領の完全実施
 - ・令和の日本型学校教育の構築
- ◎県の方針「有徳の人」の育成

【学校教育目標】

**笑顔があふれ、主体的に行動し、
チーム北中として組織力を発揮する生徒**

伊東市の基本目標・方針

- ◎目指す学校像
「夢や希望を育む園・学校」
- ◎重点目標 「連携・協働」

【学校経営目標】

「5S」を軸とし、生徒の姿に成果が表れる教育の推進

答えは生徒が出す！

《合い言葉》

チーム北中 心はひとつ

- 「5S」 ① Student（生徒中心） ② Safety（安心・安全な） ③ Speedy（素早い）
④ Supple（しなやかな） ⑤ Sustainable（持続可能な）

《生徒の実態》

- 男女問わず、互いに助け合いながら協力して活動することができる。
- 新しくことや外的な圧に弱く、困難なことから逃げる傾向がある。
- 明るく生活している生徒が多い。
- 受け身で人任せな面がある。
- 落ち着いて学習に取り組むことができる。
- 小学校から人間関係が変わらず、自分を変えるチャンスがない。
- 与えられた課題や決められたことなどに、真面目に取り組むことができる。
- 不登校の出現率が高い。

知 学習指導部

【重点目標】 個を磨き、心を鍛える

- ◎「認め合い、学び合い、共に高まる生徒」～かかわり合いの中で、課題を見つけ、自ら考え、伝えようとする生徒～
 - ・生徒の姿を見据えた課題や授業内容の改善を行う。
 - ①各教科で目指す生徒の姿を明確にし、その充実のための手立てを実践する。
 - ②「基礎・基本」の定着を図る。 ③教材、教具、話し合いの方法の工夫や物の提示などを行う。
 - ④授業での発表の仕方やスピーチの内容を各教科で指導し、表現力を育てる。
 - ⑤作品や課題に対して最後まで粘り強く取り組む態度を育て、発表の機会を設定する。
- ・学びをつなぐ授業（①授業と授業をつなぐ ②考えや思いをつなぐ ③生徒をつなぐ）を行う。

教師は学び
の伴走者に！

Prep

- ◎集団の一員としての自覚をもち、主体的に活動する生徒
 - ・「つぼみ作戦」を中心としたトップダウン型と班会議、係会を中心としたボトムアップ型の2つの方向から生徒会活動の活発化を図る。
 - ・話し合い活動の推進、「話し合いのルール」徹底による、マナーある話し合い活動の実現
 - ・北中祭（体育の部・文化の部）における主体的な活動の推進
 - ・JRC 活動の推進

生徒の心に火
をつけよう！

- ◎自分の体に関心をもち、健康の保持増進に努める生徒
 - ・性と生に関する指導を年3回実施
 - ・保健委員会による健康に関する放送を実施
 - ・生活リズムチェックの実施
- ◎食生活に関心をもち、自らの健康について考える生徒
 - ・朝食調査や食に関する指導を実施
- ◎災害における危険について理解し、主体的に適切な判断ができる生徒
 - ・地域と連携した防災訓練の実施

体
生活安全指導部

Do

5期制による実践

〈1期〉4/1～5/25
【築き】

〈2期〉5/26～8/25
【挑戦】

〈3期〉8/26～10/26
【協力】

〈4期〉10/27～1/5
【深化】

〈5期〉1/6～3/31
【飛躍】

◎教育の質の向上

- ・PDR サイクルにより、短期的に改善を図る。
- ①学校関係者評価委員会を年2回実施
- ②学校評価を年3回実施
- ③期ごとに振り返りを実施
- ・勤務環境の改善

持続可能なために
可変的であれ！

◎開かれた学校づくり

- ・PTA や地域との連携を図る。
- ①行事等でのPTA 活動の活用
- ②地域人材、ボランティア等の活用
- ・積極的な情報発信を図る。
- ①学校、学年だよりによる地域、保護者への情報提供
- ②学校メールを活用した情報提供や情報収集

Review